

アルヴェン・カルテット

若き実力派による弦楽四重奏団、待望のデビューコンサート！

色あせない音楽、心に咲く感動 —— 受け継がれるドイツ音楽の魂を、熱きアンサンブルで辿る

チェロ
水野優也

ヴァイオリン
石原悠企

ヴァイオリン
湯浅江美子

ヴァイオリン
荒井里桜

Arven Quartet

PROGRAM

ハイドン: 弦楽四重奏曲第79番 ニ長調 op.76-5 Hob.III:79
Franz Joseph Haydn: String Quartet in D Major, op.76-5, Hob.III:79

メンデルスゾーン: 弦楽四重奏曲第1番 変ホ長調 op.12
Felix Mendelssohn: String Quartet No.1 in E-Flat Major, op.12

ブラームス: 弦楽四重奏曲第2番 イ短調 op.51-2
Johannes Brahms: String Quartet No.2 in A Minor, op.51-2

2026. **4.15** (水)
19:00開演(18:30開場)

 **浜離宮朝日ホール**

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階

料金(全指定席・税込) **¥5,000 U30 ¥2,000**

一般発売 **12月20日(土)10:00~**

主催: 朝日新聞社/浜離宮朝日ホール

お問合せ: 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く 10:00~18:00)

アルヴェン・カルテットを結成して初めての東京公演を浜離宮朝日ホールの舞台上で迎えらることを心から嬉しく思います。
三つの時代から『弦楽四重奏』の系譜を紐解く今回のプログラムは、形式美の精神を感じるハイドン、美しい旋律と幻想的な雰囲気
がまさにロマンティックなメンデルスゾーン、そして、ロマンティズムを受け継ぎ情熱迸るブラームス。
この公演を共有できる事を楽しみにしております。皆様の心に温かく残るひとときとなりますように。

アルヴェン・カルテット

Profile



©AMUSE_Photo Takahiro Sakai

荒井里桜 (ヴァイオリン) Rio Arai, Violin

1999年東京都生まれ。東京藝術大学音楽学部にて
特待奨学生として入学し、首席で卒業。アカンサス音楽
賞、三菱地所賞のほか、福島賞、安宅賞、宮田亮平奨
学金を受賞。2017年第15回東京音楽コンクール弦楽
部門第1位・聴衆賞、2018年第87回日本音楽コンク
ール第1位およびレウカディア賞・鷺見賞・黒柳賞、2024
年第20回ハチャトゥリアン国際コンクール第3位・特別
賞を受賞。NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、ローザンヌ・シン
フォニエッタ、アルメニア国立響など国内外の主要オーケストラと共演。伊藤恵
(Pf)、堤剛(Vc)らとも室内楽を行い、武生国際音楽祭にも出演。2020年「フェン
ディ ルネサンス」世界プロジェクトにソリストとして抜擢され、2021年にはデビュー
盤『RIO ARAI in Concert』をリリース。ジュラル・ブーレ、永峰高志、澤和樹、
山崎貴子、堀正文、玉井菜採、ジャニヌ・ヤンセンの各氏に師事。スイス・ローザ
ンヌ高等音楽院を経て、現在はエリザベート王妃音楽院にてオーギュスタン・デュ
メイ氏に師事。使用楽器は日本ヴァイオリンより貸与された1837年製J.F.
Pressenda。



石原悠企 (ヴァイオリン) Yuki Ishihara, Violin

読売日本交響楽団首席第2ヴァイオリン奏者。桐朋学
園大学音楽学部を経て、ベルリン芸術大学ヴァイオリ
ン科の学士課程・修士課程を共に最高成績で卒業。
その後、同大学の指揮科(ベルリン国際指揮アカデ
ミー)に在籍し、ブランデンブルク交響楽団などドイツ
国内の様々な楽団を指揮。2019年から21年までバイ
エルン放送交響楽団のオーケストラ・アカデミーに所
属。スウェーデン国際デュオ・コンクール第1位、ベートーヴェン国際室内楽コン
クール特別賞ほか、国内外のコンクールで多数受賞。第36回霧島国際音楽祭に
て2つの音楽祭賞ならびに音楽監賞を受賞。室内楽奏者として東京・春・音楽
祭、スウェーデンのジュリタ音楽祭などに出演のほか、ベルリンのピエール・ブ
レーズ・ザールでの公演ではクラリネット奏者で作曲家のJ.ヴィトマン氏と共演し
好評を博した。指揮者や作編曲家としての活動も行う。ジャパン・ナショナル・オー
ケストラ コアメンバー。



湯浅江美子 (ヴィオラ) Emiko Yuasa, Viola

バイエルン放送交響楽団第1ソロ・ヴィオラ奏者。2021
年にヒンデミット国際ヴィオラコンクールにて優勝し、
2022年の東京国際ヴィオラコンクールでは第2位を受
賞。両コンクールでは併せて聴衆賞も受賞したほか、
2023年ジュネーブ国際音楽コンクール弦楽四重奏部
門第2位等の受賞歴がある。桐朋学園大学音楽学部
にて佐々木亮氏のもとヴィオラを学んだのち、ミュン
ヘン音楽演劇大学にてハリオルフ・シュリヒティヒ氏に、また同室内楽科にてエペ
ヌ弦楽四重奏団に師事した。2022年より、ミュンヘンを拠点とするバイエルン放
送交響楽団にてソロ・ヴィオラ奏者を、2024年から第1ソロ奏者を務める。桐朋学
園在学中にはヴァイオリンを柿沼紀子、三戸素子、豊田弓乃の各氏に、室内楽を
毛利伯郎、磯村和英、山崎伸子の各氏に師事。その他に、今井信子、アントワン・
タメスティ、エバーハルト・フェルツの各氏等に指導を受けた。



©Yuji Ueno

水野優也 (チェロ) Yuya Mizuno, Cello

第76回プラハの春国際音楽コンクール・チェロ部門に
て、アジア人として初の優勝を果たし、あわせて4つの
特別賞を受賞。第89回日本音楽コンクール第1位、岩
谷賞(聴衆賞)、黒柳賞、徳永賞、そして全部門を通じて
最も印象的な演奏に贈られる増沢賞を受賞。第13回
東京音楽コンクール第1位および聴衆賞、2024年エン
リコ・マイナルディコンクール第1位など、国内外の主要
コンクールで高い評価を得る。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コースを特待生
として修了後、リスト音楽院にてミクローシュ・ペレーニに、モーツァルテウム大学に
てクレメンス・ハーゲンに師事。2023年CDデビューし、現在、ジャパン・ナショナ
ル・オーケストラのコアメンバーとして活動中。使用楽器は、1710年製 PIETRO
GIACOMO ROGERI(公益財団法人サントリー芸術財団)、弓はF.TOURTE(住
野泰士コレクション)を、それぞれ貸与されている。

アルヴェン・カルテット(Arven Quartet)の由来

「Arven」は北欧語で「松の木」や「受け継がれたもの」を意味し、時を超えて色あせない響き
を携え、受け継がれてきた音楽の想いを次代へと紡ぎたいという思いを込めて名付けられた。

販売所

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00) 朝日ホールチケットセンター 検索 <https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/>
イープラス <https://eplus.jp/asahihall/> teket <https://teket.jp/>

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用ください(要予約)。【託児のお申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222

※U30の取扱いは朝日ホール・チケットセンター(電話・WEB)のみ。公演当日に満30歳以下である方が対象。入場口にてチケットと共に生年月日のわかる身分証(顔写真付き)をご提示ください。

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。 ※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはございませんので予めご了承ください。

お問合せ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階 TEL.03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線
都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)
新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口)
東京メトロ銀座線(1,2番出口)
都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

浜離宮朝日ホール公式



主催公演の最新情報を随時発信しますので、
ぜひ「フォロー&いいね!」をお願いいたします!

浜離宮朝日ホール
@HamarikyūAH